

第 17 回キンカ高分子化学研修コース

高分子化学の実学を身につけさせたい上司、身につけたい新人に朗報。
研究者ネットワークづくりの絶好の機会です。

主 催：近畿化学協会



創立100周年記念
きんか(1919-2019)

協 賛：日本化学会近畿支部 高分子学会関西支部 繊維学会 日本接着学会
化学工学会関西支部 有機合成化学協会関西支部 大阪工研協会

キンカの面倒見のよさを生かした企画です。就職して、高分子の研究や製造業務に携わることになった新社会人や、製造現場にかかわりを持つ経験者で高分子化学を再度概観されたい方を対象としています。大学でも企業でも教えられない「高分子の実学の基礎」をわかりやすく伝授する、ひと味違った講習会です。企業では多くの研究者が高分子に携わっているのに、就職してすぐに役立つ基礎知識についてはほとんど学べていないのが実態です。企業研修プログラムとしても利用していただき、この研修をきっかけにして高分子化学のセンスと実学を効率よく身につけてください。

またキンカが大切にしている、人と人との交流についてもサポートします。講演終了後に交流会を行い、企画委員も多数加わって若いうちから他社に知り合いを作るお手伝いをします。将来必ず役に立ちますので、ぜひとも参加して、質問の続きや情報の交換をして産学官に知り合いを作ってください。

日 時：2020年 3月 9日(月) 9時30分～19時00分

会 場：大阪科学技術センター4F 404号室

(大阪市西区靱本町1-8-4)

<交通>Osaka Metro(地下鉄)四つ橋線「本町」駅25番、28番出口を北へ徒歩約5分、うつぼ公園北詰

【講 演】

1. 高分子の概論と合成～基礎と最先端合成技術(9:30～11:00)

京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科 教授 中 建介 氏

近年の多様なモノマーを用いた精密重合法の発展によって、末端基、分子量および立体構造が高度に制御された優れた機能をもつ高分子の合成が可能となっており、これら高分子を用いた光学材料、電子材料、磁性材料や医用材料などが次々と開発されている。本講演では包括的に最先端の高分子合成技術を知り、自らの研究や材料開発に取り入れられそうな高分子材料に関するヒントを得られることを目的とする。

2. 高分子の製造技術～重合反応装置における攪拌と混合(11:00～12:10)

住友重機械プロセス機器(株)技術グループ グループリーダー 竹中 克英 氏

攪拌型の重合反応装置は、ポリマー製造プロセスにおけるプラント全体の心臓部として使用されるケースが多い。本講演では、重合反応装置の選定および設計に関する基本的な考え方について説明し、あわせて最近の開発動向を紹介する。

3. 高分子物性の基礎と応用～相溶性と高分子ブレンド(13:20～14:40)

滋賀県立大学工学部材料科学科 教授 徳満 勝久 氏

高分子材料が1種類だけの材料として用いられるケースは少なく、他材料との複合化やブレンド材料として用いられることが多い。その高分子の“混ざる・混ざらない”を通じて、「高分子ブレンド」の基礎を理解し、さらにはそれらブレンド材料の物性評価の基礎と応用について解説し、最近の研究開発の事例についても紹介する。

4. 高分子材料の成形加工品の評価～ユーザーから見れば(14:40～15:50)

大阪ガス(株)イノベーション推進部 オープンイノベーション室長 樋口 裕思 氏

様々な方法で加工された成形品を実際に使用する立場(ユーザーサイド)で評価して品質管理を行う方法(特に環境応力割れ)について、いくつかの事例を挙げて紹介する。また、得られた結果から、材料の選定基準の見直しや成形方法へのフィードバックなどへの取り組みを紹介する。

5. 研究開発と事業化～機能性ポリマーの企業化例を通じて(16:10～17:20)

(株)日本触媒 開発部 部長 兼 テクノロジーマネージャー 上田 賢一 氏

自身の研究テーマが事業化され、自社の利益に貢献し広く産業界の反映に寄与することは、企業研究者にとってこの上ない喜びであろう。演者自身が機能性ポリマー研究において事業化した開発事例や、幾つかの事業化案件を紹介し、事業化に結びつく研究開発について解説する。今後、ご自身の研究の企業化を目指す皆さんにとって、少しでも役立てば幸いである。

【交流会】(17:30～19:00) 於：同所地下1階 B101号室 参加無料

定 員 40名(定員になり次第締切)

参 加 費 主催・協賛団体会員 30,000円、会員外 40,000円

申込方法 本セミナーのホームページ(<http://www.kinka.or.jp/event/2020/kobunshi17.html>)からお申込み下さい。または、「第17回キンカ高分子化学研修コース」参加申込」と題記し、1)氏名、2)勤務先(所属)、3)連絡先(郵便番号・住所・電話番号・E-mail)、4)会員資格、5)交流会の参加/不参加、6)送金方法、7)請求書の要否を明記の上、E-mailにて下記宛お申込み下さい。

*参加費の送金は、銀行振込(三井住友銀行備後町支店 普通預金 No.1329441 一般社団法人近畿化学協会) 郵便振替(00930-5-64179 一般社団法人近畿化学協会)のいずれかをお願いします。(振込手数料は各自ご負担願います。)

*主催・協賛団体会員である会社・工場よりお申込みの場合、参加者個人が会員外であっても会員参加費で取り扱います。

*申込者にはE-mailにて参加証を送付します。(2月中旬頃)

*お申込後のキャンセルは3月6日(金)までにお願ひ致します。期日までにご連絡がない場合は参加費を頂戴致します。

申込・問合せ先 〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4(大阪科学技術センター6F)

一般社団法人 近 畿 化 学 協 会

TEL: 06-6441-5531 / FAX: 06-6443-6685

E-mail: mail@kinka.or.jp